



平成 26 年 7 月 22 日

各 位

会社名	株式会社コジマ	
代表者名	代表取締役会長兼社長	木村 一義
(コード番号)	7513 東証第一部)	
問合せ先	取締役経営企画本部長	荒川 忠士
	(TEL 03-6907-3114)	

## 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び連結子会社への債権放棄の見込みに関するお知らせ

当社は、平成26年7月22日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社コジマエージェンシー（以下「コジマエージェンシー」）を吸収合併することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は100%子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 1. 合併の目的

経営合理化による業務縮小を行ってまいりましたコジマエージェンシーの業務を統合し継続することにより、さらなるグループ経営の効率化を図るため、本吸収合併を行うものであります。

なお、コジマエージェンシーに対する債権については、すでに当社において実質的に全額引当済みのため合併の影響は軽微であると判断し、合併に先立ち当社が同社に対して有する債権の一部を放棄して債務超過を解消することで、簡易合併手続きを採用いたします。

### 2. 合併の要旨

#### (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会	平成 26 年 7 月 22 日
合併契約締結日	平成 26 年 7 月 22 日
合併期日	平成 26 年 9 月 1 日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に基づく簡易合併であり、コジマエージェンシーにおいては会社法第 784 条第 1 項に基づく略式合併であるため、いずれも合併契約承認株主総会を開催いたしません。

#### (2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、コジマエージェンシーは解散いたします。

なお、株式会社コジマエージェンシーは平成 26 年 8 月期において債務超過状態を解消することが困難であり、そのため、合併に先立ち当社が株式会社コジマエージェンシーに対して有する債権の一部を放棄し、債務超過状態を解消した後合併する予定であります。

・ 債権金額（見込み）	: 1,435 百万円
・ 実施日（予定）	: 平成 26 年 8 月 31 日

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併による新株式の発行および合併交付金の支払いは行いません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

コジマエージェンシーは、新株予約権及び新株予約権付社債は発行していません。

3. 合併当事者の概要（平成 25 年 8 月 31 日現在）

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	株式会社コジマ	株式会社コジマエージェンシー
(2) 所在地	栃木県宇都宮市星が丘二丁目 1 番 8 号	栃木県宇都宮市戸祭元町 12 番 12 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 木村一義	代表取締役社長 寺崎悦男
(4) 事業内容	家電量販店	会場の運営及び飲食業の提供
(5) 資本金	25,975 百万円	214 百万円
(6) 設立年月日	昭和 38 年 8 月 22 日	昭和 48 年 3 月 22 日
(7) 発行済株式数	77,912,716 株	42,600 株
(8) 決算期	8 月 31 日	8 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社ビックカメラ 50.05% 小島章利 6.12% 有限会社ケーケーワイ 2.60% 小島金平 2.48% 小島三子 2.47%	株式会社コジマ 100%
(10) 直前事業年度の財政状況及び営業成績		
決算期	平成 25 年 8 月期（連結）	平成 25 年 8 月期（単体）
純資産	41,641 百万円	△1,383 百万円
総資産	134,560 百万円	156 百万円
1 株あたり純資産	534.46 円	△32,480.35 円
売上高	281,940 百万円	3,233 百万円
営業利益	△1,710 百万円	1 百万円
経常利益	△394 百万円	△21 百万円
当期純利益	△8,004 百万円	△387 百万円
1 株当たり当期純利益	△102.73 円	△9,039.62 円

(注) 財務状況に関する数値は、平成 25 年 8 月 31 日現在のものであり、上記「2. (2) 合併の方式」に記載のとおり、合併会社が被合併会社に対して有する債権の一部を放棄することにより、被合併会社の債務超過が、平成 25 年 8 月 31 日より後かつ本合併前の時点で解消されます。

4. 合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併による当社連結業績に与える影響は軽微であります。また、放棄見込みの債権については、すでに 1,435 百万円を貸倒引当金として計上済であるため、今期の当社単体業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

(参考) 当期連結業績予想 (平成 26 年 7 月 10 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期業績予想 (平成 26 年 8 月期)	258,920	2,380	3,670	1,900
前期実績 (平成 25 年 8 月期)	281,940	△1,710	△394	△8,004

以上